シンポジウム 2 「先端技術と農薬の未来像」

5月27日(日) 13:15-16:20 秋田県立大学秋田キャンパス・講堂(D会場)

> 共催:農薬バイオサイエンス研究会 オーガナイザー:野下浩二 (秋田県立大学)

S301 上田 実 (東北大学大学院理学研究科) 「天然物立体異性体を用いる植物ホルモン活性の化学チューニング」

S302 ○ 算 雄介, 嶋田幸久 (横浜市立大学・木原生物学研究所) 「バイオインフォマティクスへの機械学習の取り込みとオーキシン阻害剤開発」

S303 ○西ヶ谷有輝 ^{1,2}, 土屋 渉 ¹, 藤本 瑞 ¹, 藤原孝彰 ¹, 鈴木倫太郎 ¹, 山崎俊正 ¹(¹農研機構・高度解析センター, ²(株) AgroDesign Studio) 「構造ベース創農薬による硝化抑制剤の開発 ~農薬開発に必要なイノベーション~」

S304 ○岩崎 崇, 山崎明歳, 大村昂誠, 木村さやか, 河野 強 (鳥取大院・農) 「細胞膜透過ペプチド:ポリヒスチジンを利用した動物・植物細胞に対する分子輸送」

S305 西田敬二 (神戸大学大学院・科学技術イノベーション研究科) 「ピンポイント塩基編集による次世代育種の可能性」